

# 「生涯学習センターの利活用促進について」

## 富良野市 生涯学習センター

市民の生涯にわたる学習活動に寄与するとともに、市民の教育、学術及び文化の向上を図ることを目的とした施設として平成14年9月1日にオープンし、大きく分けて、博物館、文化財保護、公民館という3つの分野の事業に取り組んでいます。

### 施設利用実績

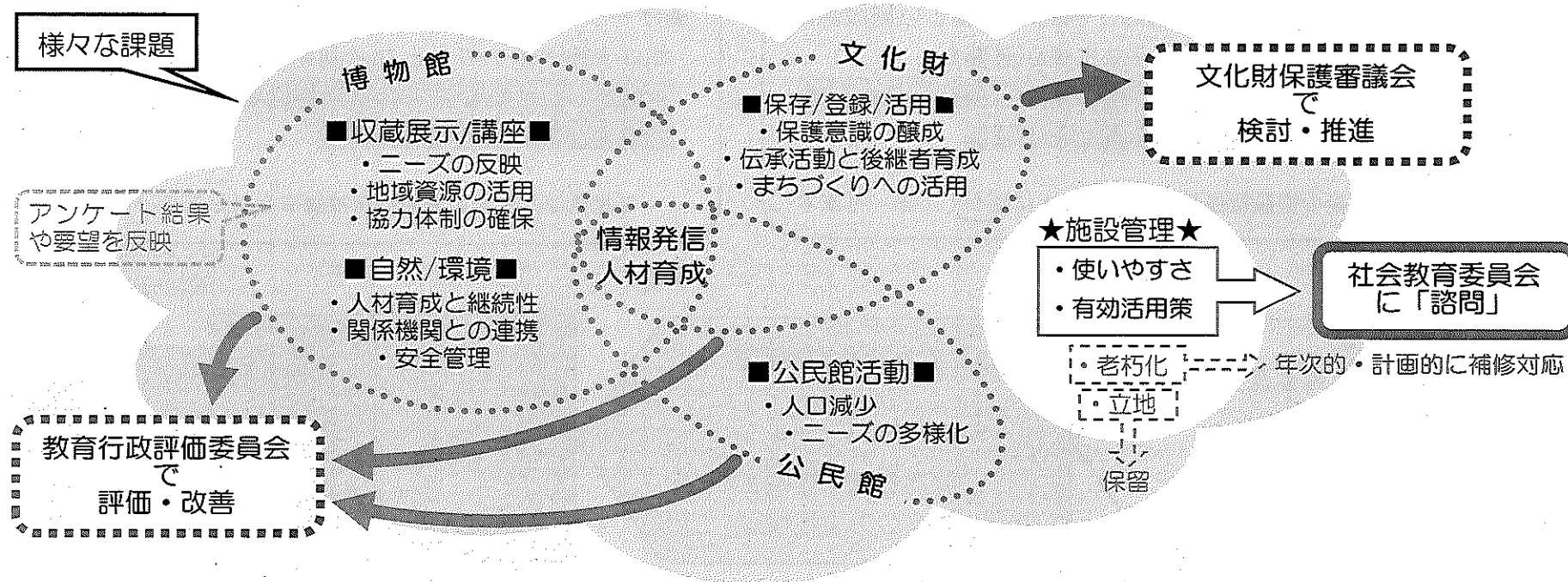
博物館：開館直後を除けば平成18年をピークに減少傾向

全体：平成22年をピークに減少（団体利用も同様、但し個人利用は継続的に増加傾向） ※部屋別等実績グラフ化予定

### 事業の改善等

教育行政評価により課題と対策を掲げ、その実績を評価し、改善を重ねてきた → 事業の充実化・安定化

R3 総務文教委員会より改善等提案あり（情報発信等） → PRの充実化等検討（R4以降具現化）



# 施設の利用促進と有効活用を図るためには、どのような対策を講ずるべきか

★個人の観覧、子連れでの利用、学校等の団体利用、調査研究、サークル活動など様々な利用ケースがありますが、施設の機能として、どのような点で不便を感じるか、どのような部分が改善されると使い易くなるのか、この施設空間をどのように活用すれば、利用促進や有効活用に結び付くのか、といった点についてご意見を頂戴できれば幸いです。

※案内、展示、利便性など、工夫や配慮の余地、箱としてのポテンシャルを一層発揮させるための手立てについてご提案いただければと考えております。  
(利用者アンケートの集約結果は参考情報として別途お示しすることも検討中ですが、利用団体の個別要望を除けば、ほぼ全てが展示に関する感想となっています)

※施設の移転は不可能ですので、立地条件そのものに関することは検討要素から除外します。

## 【諮問事項1】

### 施設の利用促進のために改善を検討すべき点について

「当施設のウイークポイント：施設の老朽化」

★老朽化イメージを跳ね返す程の、利用者に優しい施設環境づくりを目指すには、どのような工夫が必要か

施設内を実際にご覧いただき、使い易さ、分かり易さ、快適性、安全性など、改善すべき点などを確認

→ご指摘は、今後の施設整備やサービス向上に活かしてまいります

## 【諮問事項2】

### 施設の更なる有効活用に向けた手立てについて

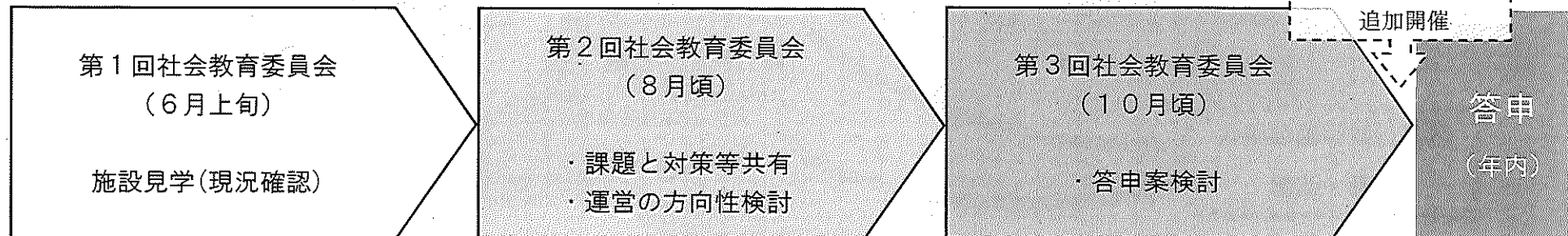
「箱としてのポテンシャルをどのように発揮させるか」

★サークル活動や地域イベント来場者数は減少傾向にあり、コロナ禍が追い打ちとなり利用が激減した部屋も

「箱」として更なる有効活用を図るための運営の方向性や活用策などの手立てを考える

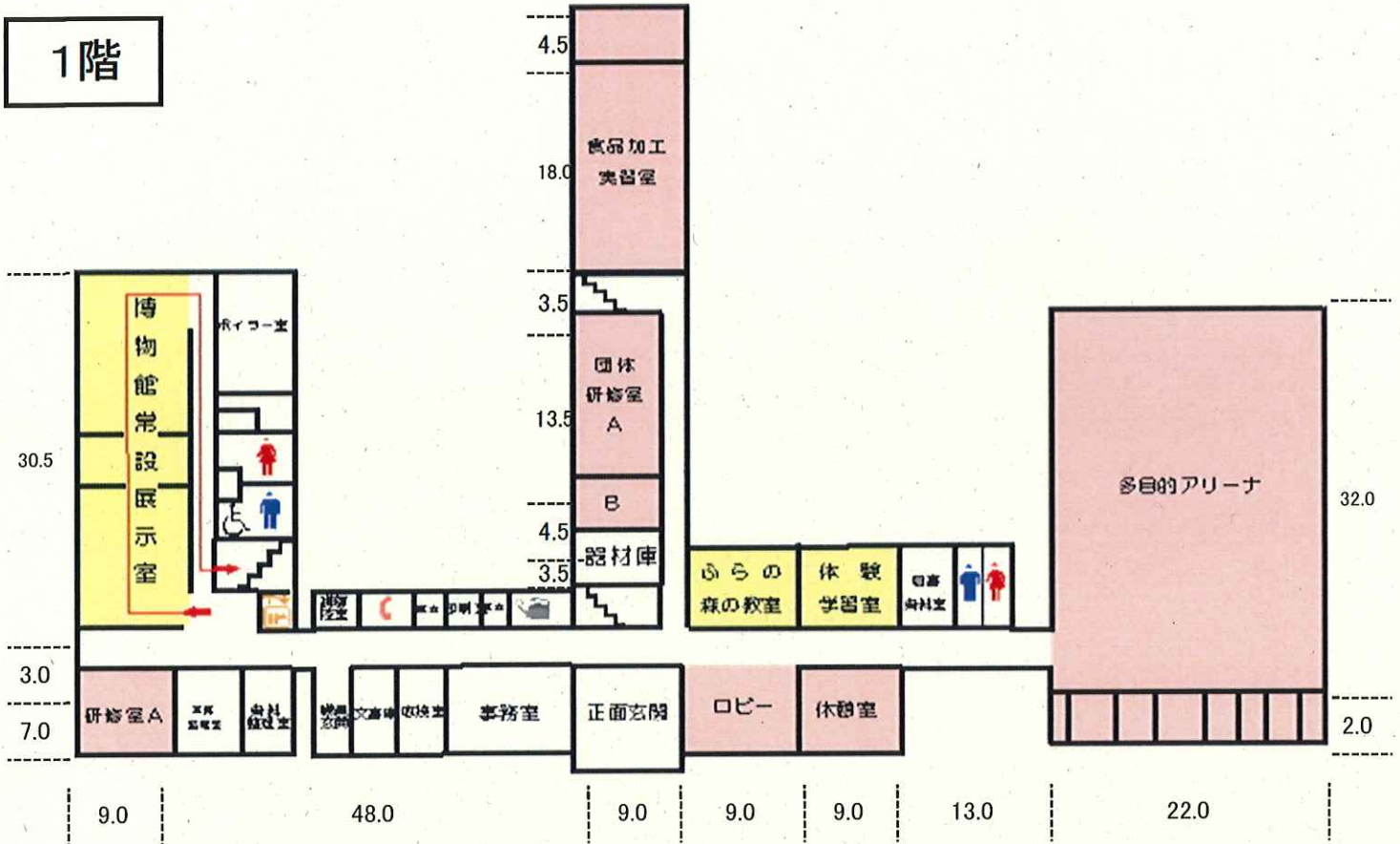
→ご意見は、今後の施設運営検討に活かしてまいります

## ■おおまかな進捗目標



# 富良野市生涯学習センター平面図

## 1階



## 2階

